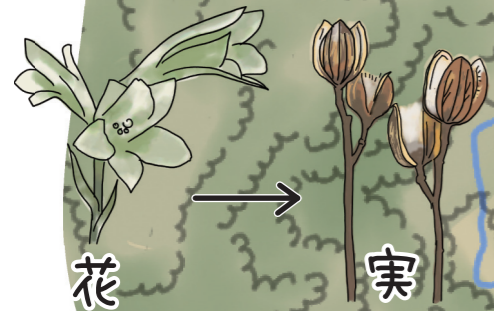


### コース案内

**北側周回コース**  
約3km 約90分  
関山駐車場→烏天狗の道(尾根道)  
→山頂→参道(砂利道)  
→関山駐車場

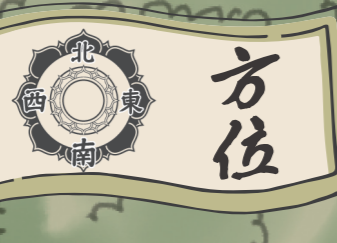
**八の字歩きコース**  
約6km 約180分  
関山駐車場→烏天狗の道(尾根道)  
→山頂→硯石登山口→一般道  
→内松登山口→山頂→参道(砂利道)  
→関山駐車場

関山には  
ウバユリが群生しています



内松集合所

白坂関辺線



おもてなしトイレ  
※地域の方  
ご厚意により  
お使いいただけます



↑国道  
289号

関山登山口

P 関山駐車場  
約10台駐車可

北側周回コース

階段状の  
登り道が  
続きます

阿夫利神社

滝不動尊

金明水

ウバユリ  
自生地

関山頂上  
618m

社務所

鐘楼

下馬碑

滑りやすく急です  
鎖やロープを伝い  
慎重に進みます

成就山光明院満願寺(山頂)

眺望抜群

杉林の中を  
進みます

登り坂です

七地蔵がお出迎え

内松登山口

P 約3台駐車可

稲荷神社

八の字歩きコース

硯石三十三観音

硯石登山口

この先  
和泉式部庵跡と化粧の井

白河市の霊峰  
関山 618m

芭蕉と曾良が訪れた  
奥の細道

戊辰の碑  
(戦死墓)

なだらかな  
登山道が  
続きます

※神社への道は狭く滑りやすいので  
ご注意ください

いづみきびいおりあと けしろう い  
和泉式部庵跡と化粧の井とい

歌人・和泉式部が父・金子十郎国康の病の知らせを受け白河関まで辿り着いたが、土賊に阻まれ、この地に草庵を構え、携えてきた阿弥陀像を祀り戦乱が収まるのを待ったと伝えられます。化粧の井と称される井戸もあります。

白河市表郷中野字式部内  
白河市指定史跡

#### 成就山光明院満願寺

関山は奈良の都の鬼門に当たる霊峰とされ、観音菩薩を安置し、国家安泰が祈願されました。度重なる災害に遭うも、その都度再建され今に至ります。国の重要美術品の梵鐘は、かつて朝昼晩に時刻を知らせていました。松尾芭蕉が白河に到り、みちのくの第一歩を記した翌日、弟子の曾良とともに関山に登り、参詣しています。

天平2年(730)、聖武天皇の勅願により、行基僧正が創建したと伝えられます。

#### 硯石三十三観音

関山の南麓の岩肌に、十一面観音や千手観音などが刻まれています。阿弥陀三尊来迎像はその中央にあります。江戸元禄の時代(1688~1704)、食べ物や健康を願う現世利益信仰が広まり、人々が身近な場所に観音様を彫ったものです。作者・年代は不明。白河市指定史跡。

岩肌に刻まれた三十三観音は江戸期に造られました。